Creative Enzymes®

アルトロバクター・プロトフォルミア由来のエンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1493

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	エンドグリコシダーゼは、糖タンパク質や糖脂質からオリゴ糖を放出する酵素です。末端残基でない残基の間で多糖鎖を切断することもありますが、結合したタンパク質や脂質分子からオリゴ糖を放出することが一般的です。これは、ポリマー内の2つの糖モノマー間のグリコシド結合を切断します。末端残基で切断しない点でエクソグリコシダーゼとは異なります。したがって、結合した分子から長い炭水化物を放出するために使用されます。エクソグリコシダーゼを使用した場合、ポリマー内のすべてのモノマーを一つずつ鎖から取り除かなければならず、時間がかかります。エンドグリコシダーゼは切断を行い、ポリマー製品を生成します。
別名	エンドグリコシダーゼ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; EC 3.2.1.96; 231-791-2

製品情報

種	アトロバクター・プロトフォルミア
由来	E. coli
***EC*番号**	EC 3.2.1.96
***CAS*登録番号**	37278-88-9
分子量	69 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでRNaseBから1 nmolのN-グリカンの放出を触媒する酵素の量として定義されます。